

同仁会看護集会で 大切な場と時間を共有

初めてのプレ企画も開催

今年も同仁会看護集会を4月6日に開催しました。今年度は47人の参加がありました。テーマを「同仁会の2刀流 急性期医療&地域医療」診療報酬を打ち返そう!と掲げました。

た。また、小さな幸運をつかんで笑顔になる仕掛けとしてお子のつかみ取りも実施しました。



小さな幸運をつかみ取り

今回は初めて看護集会前にプレ企画を開催しました。プレ企画開催の意図は、「職員同士で楽しんでワハハと笑い合う時間と場を提供し、元気になるてもらおう!」という実行委員の思いでし

ました。参加者からは「会場の雰囲気も和らぎよかったです」という感想がありました。



看護集会は、①法人看護部の総括・耳原総合病院看護部の総括 ②各部署・施設の2023年度

総括 ③同仁会看護政策



多職種からのメッセージ動画



説明する今村部長

第2版の説明 ④多職種からの激励メッセージ付き動画上映の4つに大別して実施しました。

看護部の総括と各部署の総括では、この1年も様々なことに取り組み、頑張ってきたことが共有でき、「他部署の頑張りが見えて、モチベーションアップにもなった」という前向きな感想が寄せられました。また、今村

法人看護部長から看護政策について説明を受け、これからの同仁会がどのような看護に取り組んでいくのかを知ることができ、とても前向きになる機会となりました。毎年恒例の動画上映も大変好評でした。

医療・介護の現場はいずれも大変な中にありますが、一人ひとりの看護職員が奮闘しながら民医連看護を発展・継承していること、「あー、私もめっちゃ頑張ってるやん!」とお互いを認め合うことができ、看護集会は大変な場と時間の共有であることを改めて確認し閉会となりました。

(実行委員 平井 美香)

経営・心理的安全性を学習

5年ぶりに法人事務集会を開催 全体の7割が参加

4月20日に法人事務集会を5年ぶりに開催しました。法人全体の7割にあたる常勤事務職員約70人が参加。経営・心理的安全性の2つのテーマで学習しました。

実行委員として若手・中堅合わせて6人が選抜され、企画から当日の運営を担いました。

企画の獲得目標と成果を「事務の強化、学習会・情報共有の活性化」と定めて企画内容を検討しました。また、横のつながりを強化するため、普段関わりが薄い他職場の

職員との交流も取り入れることにしました。実行委員としては初めての試みでしたが、特に問題もなく無事滞りなくすすめることができ、達成感を得ることができました。

まず経営指標の見方について、本部の植田財務部長より講義がありました。財務三表に関する仕組みやチェックポイントを学び、経営報告を誰もがデータにアクセスできる環境を希望する声もあり、積極的に閲覧したいという意見が多く出ました。



今回の研修を通して経営が日常業務に繋がっていることを理解して、意識的に業務に取り組みました。

めたら良いのではと感じます。 次の心理的安全性の学習では、一挙手一投足が心理的に影響するということを改めて理解しました。 事前にに行ったアンケートで2割の職員が「心理的安全性をおびやかされていると感じる」という結果について、重く受け止めなければならぬと考えます。グループワークでは、人員体制や情報共有による問題点が上がり、さらに発表してもらったことで全体への共有になりました。

「研修医育成」に皆さまの声を

右のQRコードからアンケートへのご協力をお願いします。(耳原総合病院研修委員会)



学習ビデオの作成では、編集に時間を要しましたが、皆さんのお役に立てたなら苦労した甲斐がありました。不安もありましたが、事務局として貴重な経験を積むことができて良かったと思います。(実行委員 田中・谷川)

薬剤科助手 (契約職員) 募集

【業務】
薬品の納品や払い出し、準備など
簡単な事務作業、電話対応
職場の清掃など

薬局内で、ある程度重い荷物の移動などもあります。座っているより立ち仕事なので意外とアクティブですよ!

【時間】※応相談
月～金曜日 8:45～16:45
土曜日 8:45～12:45 (月1回程度)
【時給】 1107円～

その他、手当など詳しくは耳原総合病院 薬剤科まで
TEL: 072-241-0501
Mail: yakuzai@mimihara.or.jp

